

市長と語る会の対応状況等(平成30年度)

No	意見	担当	状況	理由等	参考(語る会当日の市長の回答)
11月5日	11月から紅葉丘文化センターに地域福祉コーディネーターを置くことになり、非常にありがたいと思う。高齢者の相談は、地域包括支援センターへつなげることができるが、どこにつなげるべきか分からない場合もある。コーディネーターの配置はよいことと思う。	地域福祉推進課	進行中	令和元年度は9月から、新たに新町文化センター・片町文化センターでも地域福祉コーディネーターを配置し、困りごと相談会を実施しています。	市役所まで来れない方が、お困りごとを地域で相談できるようにしたいと思いが以前からあり、市が社会福祉協議会に委託し地域福祉コーディネーターを配置している。徐々に配置を増やしていかなければならないと思っている。
11月20日 ①	小金井街道に近い地域で、狭い歩道の真ん中に電柱が設置されていることがあるが、市で対応はできないか。	土木課	進行中	小金井街道の東側で、国有地(府中基地跡地留保地)に接する区間は、歩道が狭いことから地元住民等からの要望を受け、令和元年度において、幅員4メートルの自転車及び歩行者専用の道路整備を進めております。	東京オリンピック・パラリンピックで自転車のロードレースが小金井街道を走るが、この機会を捉えて歩道を拡幅できればいいと思う。
11月20日 ②	待機児童の解消のために、新規に開設する保育園はあるか。	保育支援課	進行中	これまでも待機児童解消のため、府中市子ども・子育て支援計画に基づく施設整備を着実に進め、本年4月には、認可保育所3施設で269人、認証保育所1施設で40人、合計で4施設を開設し、309人の定員増を図りました。令和元年度は、令和2年4月の開設に向けて、認可保育所3施設を新たに整備し、260人の定員増を進めるほか、認証保育所から認可保育所への移行で76人、認証保育所1施設の整備により34人、合計370人の定員増を図る予定で、引き続き施設整備による待機児童解消に向けた取組を進めてまいります。	毎年、3園ほど開設しているが、子育て世代の転入者も多く、増やしても追いついていない。また、保育士不足も大きな課題となっている。
11月20日 ③	ふれあい会館前の道路の道幅が広がったが、自転車が交差点に飛び出してきて危険な目に遭った。自転車と歩行者が接触する危険があるので、自転車マークを路面に設けたらどうか。	地域安全対策課	実施済	平成30年12月に自転車ナビマークを設置しました。	ナビマークをつけるのがいいのか、看板で注意喚起するのがいいのか対応を考えたい。